

資料提供

令和元年8月20日

課名：農業経営発展課

担当者：大濱

内線：3502

直通電話：082-513-3594

広島県 × 県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS・MBA) 連携企画

アグリ・フード マネジメント講座 ～ひろしまファーマーズテーブル～

令和元年10月8日(火) 開講

イノベーションを生み出す農の経営戦略を考える受講者募集!

広島県では、県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS・MBA)と連携し、農業者の経営力向上を支援するため、「アグリ・フード マネジメント講座～ひろしまファーマーズテーブル～」を開講することとしました。

当講座では、県立広島大学 MBA 担当講師から経営戦略等のマネジメントの基本を学ぶとともに、全国の農業経営体や食品関連事業者等のゲスト講師から、事業成長の先進的な実践例を紹介いただきながら、受講者とディスカッションを行うことにより、新たなアグリ・フードビジネスを創造する人材の育成を目指します。

企業経営に向けスキルアップしたいと考えておられる農業者の皆様、また、農業参入を具体的に検討されている企業などの皆様、是非、御参加ください。

概要

開講時期：令和元年10月～令和2年1月

(各月；平日3時間×3日、土曜日6時間×1日、計16日開講)

会場：サテライトキャンパスひろしま

(広島市中区大手町1-5-3 広島県民文化センター5階)

定員：20名

受講料：10万円(税込・1名あたり)

講師：全国の農業経営者などゲスト講師及び県立広島大学 MBA コース担当講師

カリキュラム：

月	テーマ	内容
10月	生産者と消費者をつなぐ フードシステム	・農と食を取り巻く環境とマーケティング ・商品のブランディングと販売戦略の構築
11月	農業経営を最適化する 最先端技術	・日本農業の環境変化と適応する最先端技術 ・最先端技術を活用した課題解決へのアプローチ
12月	事業成長のための マネジメント	・ベンチャー企業の経営戦略と組織運営 ・組織を管理するための人材・財務マネジメント
1月	イノベーションを起こす 多様な連携	・地域や顧客との新たな連携による事業創造 ・ライフスタイルの変遷と新たな価値提案

受講申込

申込方法：県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS・MBA)のウェブサイトから申込み
締切：令和元年9月24日(火)

※講義内容や申込方法等の詳細については、別紙パンフレットを御覧ください。

ひろしま Agri-Food Management Program ファーマーズ Hiroshima Farmer's Table テーブル

時代と向き合い、
新しい価値軸で
農をマネジメントする。

受講者募集



2019年10月8日(火)～2020年1月25日(土)

■全4ターム(1時限:90分)

開講期間

1ターム/10時限

火曜日 2時限(180分)×3回
18:00~19:30 19:40~21:10

土曜日 4時限(360分)×1回
10:30~12:00 13:00~14:30 14:40~16:10 16:20~17:50

対象

企業経営を目指す農業経営者、農業参入を検討されている企業、
アグリ・フードビジネスに関心のある方

募集人数

20人

会場

サテライトキャンパスひろしま
広島県民文化センター 5階/広島市中区大手町1-5-3

受講料

100,000円(税込み)

申込方法

締め切り/2019年9月24日(火)

以下の2つの方法からお申込みください。

①県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS)の
ウェブサイトから申込手続きをしてください。
<http://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/events/archives/2325>

②「申込書(志望書付)」をウェブサイトからダウンロードし、メール
またはFAXでご送付してください。

宛先: 県立広島大学経営企画室MBA業務推進担当

E-mail mba-office@pu-hiroshima.ac.jp

FAX 082-251-9405

提出していただいた書類(内容)にて審査を行います。
通過者の方には、受講の案内(受講料の振込方法等)をさせていただきます。

問い合わせ

県立広島大学経営企画室MBA業務推進担当

〒734-8558 広島市南区宇品東1-1-71

TEL/ 082-251-9726



ひろしまファーマーズテーブルでは、 イノベーションを生み出す農の経営戦略を 一緒に考えていきます。

売るための農産物の生産だけが「農」ではありません。生産技術、価格、流行などの情報にとどまることなく、国や世界の現状や時代の動向を知り、気候や地球環境の変化にも目を向け、広い視野を持つことが求められています。

これからの農業者は多様な分野とつながり、「食」をマネジメントする複合的経営を目指し、組織管理や人材育成など実践的な経営スキルを持つことが不可欠です。

このたび、広島県と県立広島大学大学院経営管理研究科（HBMS）の連携で、農業経営の発展を目指す人などに向けて、企業の成長に活用されている経営学の実例を学び、議論していく場として、アグリ・フードマネジメント講座「ひろしまファーマーズテーブル」を開講することになりました。

この講座は「フードシステム」「最先端技術」「マネジメント」「多様な連携」をテーマに、イノベーションを生み出す農の経営戦略を考えていきます。

それぞれの講座では、経営戦略等のマネジメントの基本を学ぶとともに、全国の農業経営体や食品関連事業者等のゲスト講師から、事業成長の先進的な実践例を紹介いただきながら、ゲスト講師と受講者の皆さんがテーブルを囲んでディスカッションを行うことにより、理論と実践を結びつけ、理解を深めていきます。

コーディネーター
講師

吉川成美 NARUMI YOSHIKAWA

県立広島大学大学院経営管理研究科准教授・博士（農業経済学）

農と食の持続可能なビジネス、里山・里海・まちの地域資源マネジメントを専門とし、農家と消費者を直接結ぶ提携／CSA(Community Supported Agriculture)に関わるプロデューサーに携わる。



メッセージ

耕すという行為は、土を耕すだけではなく、文化を作り、人の心をも耕していきます。食べものは、生活の基盤をつくり、社会を繋ぎ、人の時間や価値を共有することができる普遍的なプロダクトです。そして食べものをつくる仕事は、人びとに豊かさと幸せを届ける究極の“ものづくり+サービス”です。皆さんが主役です。ファーマーズによる食卓革命を始めましょう！

講義内容・ゲスト講師

■ 第1ターム 生産者と消費者をつなぐフードシステム

多様な実需者の声を聞きながら、自らの農産物を見つめなおすことにより、明確なターゲットに対して、自社の強みを生かした新たな価値を提案していく必要性を理解する。

10月8日(火)	食と農のマーケティング マックスバリュ西日本(株)
10月15日(火)	マーケティング戦略に基づく生産・販売 (有) 田中農園 (長崎県でほうれんそう等を生産、ハウス：2.7ha、露地：2ha)
10月22日(火)	ターゲットの設定とマーケティングミックス 三菱食品(株)
10月26日(土)	商品のブランディングと販売戦略構築 (株) 坂ノ途中 (新規就農者を中心とした提携生産者が栽培した農産物の販売)

■ 第2ターム 農業経営を最適化する最先端技術

自社の強みを生かした価値を創造していくうえで、活用すべき最先端技術を探索するとともに、そうした技術導入を図り、経営の高度化を実現する効率の高い生産プロセスを理解する。

11月5日(火)	スマート農業による生産・経営の最適化 (株) オプティム (スマート農業のソリューションを提供、スマート農業をウェブ等で情報発信)
11月12日(火)	最先端技術を活用した生産性の向上 (株) ウォーターセル (生産から販売までの農業経営を支援するシステムを提供)
11月19日(火)	最先端技術を活用した生産管理システムの構築 (有) だんだんファーム掛合 (島根県でねぎ等の水耕栽培を展開、J-GAPを取得)
11月23日(土)	最先端技術を活用した課題解決へのアプローチ 阿部梨園 (栃木県で梨などを生産、ICTを導入してデータ管理、多数の経営改善)

■ 第3ターム 事業成長のためのマネジメント

自社の強みを生かし、新たな事業展開を行うために、経営者として備えるべき経営管理の手法を理解する。

12月3日(火)	組織を管理するためのマネジメント イオンアグリ創造(株) (イオン(株)の農業生産部門、全国に23農場を展開)
12月10日(火)	機能的な組織づくりの手法 (株) 穂海 (新潟県で水稻を145ha生産、人材育成のための教育システムを構築)
12月17日(火)	戦略的な投資の実践 フードテックファンド (オイシックス・ラ・大地(株)の投資部門、農関連企業に出資)
12月21日(土)	ベンチャー企業の経営戦略と組織運営 県立広島大学 MBA 客員教授

■ 第4ターム イノベーションを起こす多様な連携

自社の強みと、異なる分野や他者の高度な技術との融合を図ることにより、これまでにない新たな価値を創造することの可能性を理解する。

1月7日(火)	ライフスタイルの変遷と新規事業 (株) フォーシー (地方創生や地域ブランディングを支援、三原市で食をテーマに支援)
1月14日(火)	農産物のプロデュースと海外進出 (株) サンファーマーズ (高糖度トマト「アメラ」を生産、スペインにも進出)
1月21日(火)	地域・顧客・新しいコミュニティとの新たな価値の創造 (株) アグリゲート (旬八青果店を起点とした生産・流通・販売事業を展開)
1月25日(土)	顧客情報の価値とブランディング (株) ポケットマルシェ (農産物の会員制ECサービスを展開)

※プログラム内容は変更の可能性があります。